

日向市社会福祉協議会

社協だより

ハートフル
3 月号
2017年

今年も大盛況!!!
日向市福祉のつどい



～ごあいさつ～

平成28年度も本会事業へのご理解とご協力ならびに社協だよりをご覧いただき、誠に有り難うございました。次年度も地域住民の皆様と地域福祉の推進に向けて、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりに、そしてふくしの情報が皆様に伝わる広報誌作りに努めてまいります。

引き続き宜しくお願い致します。

H28年度広報担当: イソピー

写真: 2017日向市福祉のつどいバザーコーナー

第7回日向市認知症フォーラム開催

第7回日向市認知症フォーラムが1月29日（日）に日向市中央公民館にて開催されました。当日は大変寒い中でしたが、300名を超える参加があり、地域住民の皆様と“認知症”について考えました。

フォーラムは3部構成で展開され、日向市の取り組みについての報告やふくし劇、日向市に暮らす認知症の方本人やその家族の方々に実際に登壇していただき、日頃の想いや、これからへの期待などを語っていただきました。

「大丈夫！ひとりじゃない」というテーマのとおり、「ひとり」ではなく、周囲と“支え合う”ことの大切さを、登壇者の想いに乗せて参加者の皆様にお届けしました。



第1部 トークセッション 「認知症家族介護者からのメッセージ」



第1部トークセッションでは、「認知症家族介護者からのメッセージ」として、認知症ケアに関わる専門のスタッフや社協職員、家族介護者として代表3名にご登壇いただき、トークセッションをしました。

日頃の介護者としての想いや、“ひとり”ではなく、周りとして認知症のご家族本人と“支え合う”介護について話を聴くことができました。



第2部 実践報告 「福祉教育で学んだ児童の想い」



第2部では、日向市内で取り組んでいる福祉教育についての報告や、認知症について学んだ児童の想いを動画を通じてお伝えしました。

第3部 認知症ふくし劇 「大丈夫！ひとりじゃない」



第3部では、昨年に続き、認知症ふくし劇を行いました。劇を通じて、日向市の取り組みや支え合いの仕組みづくりの大切さについてお伝えしました。笑いあり、学びありの劇となりました。

【参加者アンケート】
認知症フォーラムのご感想をご自由にお書きください。

- ・日向市の活発な取り組みを知り、感動しました。
- ・トークセッションの中の言葉で、「認知症を隠さない」という言葉が大変心に残りました。
- ・家族の声を聴けたことが何より良かった。
- ・周囲からの理解があることがどれだけ幸せか感じた。逆に子どもたちにも頼れず、サポートしてくれる人がいなかったら途方に暮れるかも…。言葉の裏にたくさんの努力が隠れていると感じた。

これから私たちにできること！
※アンケートより抜粋

- ・何が出来るかまだわからないけど、自分にできることを“考える”ことから始めようと思います。
- ・認知症になっても、一人で抱え込まない、家族で抱え込まない。オープンにすること。
- ・自分が認知症になったときのために、家族や友人にこれからの自分がどうしていきたいかを伝える。
- ・私はひとりじゃないことを“認識する”。家族や友人にひとりじゃないことを“伝える”。

大丈夫！ひとりじゃない。認知症に関すること何でもご相談ください。

P8には「認知症家族のつどい」の情報も掲載しています。

TEL：52-2572 担当：渦尾美紀、成合進也

2017日向市福祉のつどい盛大に開催!

地域福祉の充実発展のため、広くボランティアの結集を図り、子どもから高齢者まで市民一人ひとりが福祉の心をはぐくみ、心豊かで潤いのある新しい福祉のまちづくりに寄与することを目的に開催されました。今年度は、約2,000人もの方にお越しいただきました。

「皆が主役 笑顔弾ける 福祉の輪」をテーマとして、恒例となった福祉バザーやボランティア団体・福祉施設等による食べ物や商品の販売、災害への備えを学ぶ場として設置していただいた防災コーナー、ゲームやくじびぎなどのふれあいコーナーなど多くの方のご支援・ご協力で大変な賑わいとなりました。



福祉バザー



開会セレモニー



福祉施設作品展



ふれあいコーナー



手話教室



開会セレモニー



グルメコーナー



防災コーナー



今年も大活躍!
学生ボランティア

バザー用品をご提供いただきました企業・団体・地域住民の皆様有難うございました。また、ステージコーナーの催し物にご出演いただいた皆様有難うございました。尚、福祉のつどいの益金は、ボランティア基金に積み立て、ボランティア育成、活動等に活かしていきます。
(日向市福祉のつどい実行委員会)

優しく声かけせんとダメダメ!

第3回細島地区認知症徘徊模擬訓練

HOSOSHIMAまちづくり協議会[以下、細島まち協]、福祉・健康部会が主催する『細島地区認知症徘徊模擬訓練』に日向市社会福祉協議会の細島地区地域福祉コーディネーターとして参加しました。参加者総勢102名が、細島の地域のために、これからの日向市のために、福祉への興味・感心のために、命を守る訓練のために、そして、一番大事な自分や自分の家族のために、様々な思いで参加していただきました。寒い時期の開催でしたが、皆さんの笑顔が見れて心も暖まりました。



搜索ルート作戦会議



細島地区特有の坂はきつい...



発見!電話で通報します



みほこが浦施設より徘徊者の搜索依頼を消防団が対応



みんなで見守り、一人で声かけ



無事に発見。部長より通報!



焦らず、しっかり聞き取ります!



細島地区をさまよう10名の認知症の徘徊者役



閉会式:まち協 三輪俊二会長
社協 中村会長も徘徊者役で協力

- 認知症の方の不安な思いや正しい声かけについて、日知屋包括支援センター職員より笑いも交えた寸劇で説明頂きました。参加者の声をご参照下さい。
- ① 搜索者の中に、SOS登録者以外の方が紛れていて、想定外であった為皆で取り囲み驚かせてしまって反省。想定外で訓練になりよかった。
 - ② 徘徊者役からは、世間話しが長すぎるのも警戒するといわれた。
 - ③ 声かけをするときは、何度でも勇気がいるものだと感じた。
 - ④ 徘徊者役からしたら、こちら側が不審者かも・・・
 - ⑤ 各員で区域を分担。数人で協力し搜索し、訓練を重ねることが大事(消防)

関係者・専門職も地域の住民です。認知症になっても、他人事ではなく【わが事】として地域住民が取り組むこの姿勢は大事にしたいです。
主催:HOSOSHIMAまちづくり協議会 福祉・健康部会 共催:細島地区区長会・日知屋地域包括支援センター・日向市社会福祉協議会

“未来の地域人”を育てる新たな福祉教育への挑戦

大王谷学園初等部6年生

H28.6～H29.3

日向市社会福祉協議会では、子どもから高齢者まで、すべての地域住民を対象にした「福祉教育」を推進しています。福祉教育と聞くと、学校のカリキュラムに含まれる車イス体験や、アイマスク体験学習を想像しがちですが、最近では“地域を基盤とした福祉教育の展開”として、学校と地域が連携した福祉教育の重要性が全国的に言われています。そのような中で、昨年6月より大王谷学園初等部6年生による“未来の地域人”を育成する授業（キャリア教育）の一環として、学校、地域、社協の連携のもと、地域を基盤とした福祉教育の実践に取り組んできました。年間40時間を超える福祉教育の展開、その全容をご覧ください。

学びのプログラム

たくさんの地域住民や関係者の協力のもと、数々のプログラムを展開してきました。掲載しきれない活動や、子どもたちが自ら考え独自に動いた活動もたくさんありました。

第1回「ふくし講座」



ふくしの正しい理解のため、ふくし講座を実施しました。ふくしの基本を学び、自分の力の使い方について考えました。

第2回「地域調査作戦会議」



地域探検を前にグループで作戦会議。自分たちの暮らしている地域の良いところ、悪いところ（課題）などを想像しました。

第3回「地域探検」



各グループ（各地区）ごとに地域を実際に歩き、地域の人、モノ、良い点、悪い点などを調べました。

第4回「ふくしMAPの作成」



地域探検で得た情報をもとに「ふくしMAP」を作成しました。子どもたちの目線から見た地域の情報がたくさんつまっています。

第5回「ふくし活動企画作成」



自分たちが集めた地域の情報をもとに、地域の課題を導きだし、それを解決するための活動企画をグループで考えました。

第6回「ふくし活動実践」



自分たちが考えたふくし活動企画を実践しました。ポスター掲示やゴミ拾いなど様々なふくし活動企画がありました。

行事「大王谷こどもフェスティバル」



大王谷学園初等部・中等部の行事「大王谷こどもフェスティバル」にて、自分たちのこれまでの学びの中間報告をしました。

第7回「全体で課題を共有」



自分たちの地域で福祉活動を終えた子どもたちが、学年を超えて地区ごとに集まり、地区の共通の課題を話し合いました。地区ごとに繋がりが生まれ、今後の活動を相互に応援し合う様子も見ることができました。

何で年間何十時間もふくし学習に取り組めるのか？ その答えはキャリア教育との連携にあった!!

本プログラムを取り組みながら、市内外から「なぜこのような取り組みができるのか？」という問い合わせがたくさんありました。地域と学校が連携したこの取り組みは、学校関係者や地域住民の理解・協力なしでは実施できません。今回、大王谷学園と取り組んできた福祉教育の裏には、学校が目指す「未来の地域人」を育てるキャリア教育との方針が合致したことに理由がありました。ふくしを学びながら、子どもたちが地域で活動することによって、未来の自分たちのくらしや生き方を思い描ききっかけとなります。また、地域住民との出会いや、自分たちの地域を自分たちの手でよりよく変えていくというプロセスは、まさに未来の地域人を育てる大きなきっかけとなりました。



本プログラムのポイント「受け継がれるふくしへの学び」 7年生(中学1年生)から6年生へのメッセージ

本プログラムの一環として、昨年度同じようにふくしについて学んだ中等部7年生(中学1年生)にご協力いただき、6年生が作成した地域ふくしMAPをもとに意見交換を行いました。7年生から6年生へ今後の活動についてのアドバイスや、6年生への期待などを話していただきました。学年を超えての学びの共有が本プログラムの可能性をさらに広げてくれました。



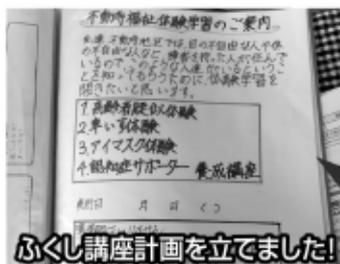
**動けば変わる
福祉活動実践報告**

子どもたちが考えたふくし活動企画の中から1つのグループを紹介します。

グループ名「不動寺調査隊」(不動寺・庄手地区の児童) 活動内容:地域でふくし講座を開きたい!



はじめは、地域探検での障がい者の方との出逢いから...



ふくし講座計画を立てました!

【子どもたちの想い】
私たちではなくて、大人たちは障がいのある方が同じ地区に暮らしていることを知っているのだろうか。少しでも多くの人に知ってもらうために、地区の人たちに対してふくし講座を開きたい!



まずは区長さんに相談! 「講座を開きたいんですが...」



講座の前に自分たちで障がいについて学びました!



障がいについて知った後は... グラスで模擬授業をしました!



地域の障がい者の方もゲストとして招きました。



講座本番! たくさんの方にお越しいただきました!

【参加者の感想】

- ・地域の方、今回来て下さった方々を知りませんでした。今日のような機会を何回でもと望んでいます。
- ・障がい者の生の声を聞いて、我々の気付かないことがたくさんある。それに気づいたこと、思いやりの心の大切さを感じた。
- ・今までは、車いすの方を見ても、あまり見ないようにと言ってきたと思います。これからは、進んで声をかけ、少しでも助けてあげたいなと思いました。
- 子ども達、全員お疲れさまでした。
- ・こうした福祉講座を行われる児童さんの素晴らしさを感じ、益々、福祉(地域)のために頑張ってほしいと思います。よろしくお願ひします。

子どもたちの活動が地域の方の想いを動かしました!



ふくしについてのお話や車イス体験を行いました!

未来の地域を担う“地域人”として自ら考え動くこと、動き続けること

これまでのふくしの学びを通じて、子どもたちは地域が動けば地域が変わることを証明しました。

これから大人になる中で、この福祉の学びを活かしながら、自分自身や誰かのふだんのくらしのしあわせのために自ら考え、行動し続けてくれることを期待しています。そして、10年後、20年後に福祉の学びが大きな木となって、より良い大王谷をともにつくっていけることを願いながら、今後も学校と地域と一体となって福祉の学びを推進していきます。

また、日向市全域において、地域の実情や地域性に合わせた福祉教育の展開を目指しながら、学校と地域がともに支え合い、成長しながら地域づくりを展開していけるよう支援してまいります。



活動報告会を実施します!

子どもたちが1年間ふくしを学び、考え、実践してきた活動について関係者や地域の皆さまにお伝えする場として報告会を開催します。文章では伝えきれない子どもたちの声をぜひお聞きください。詳しくは右記のとおりです。

日時:平成29年3月9日(木)
9:30~10:30

場所:大王谷学園初等部 体育館

[報告会に関するお問合せ]
TEL:52-2572 担当:成合、五十川

赤い羽根共同募金運動 法人募金実績

10月から12月までの期間中、民生委員児童委員の皆様の協力のもと、市内の企業・商店を訪問させていただき、たくさんの募金をいただきました。ご協力いただきました企業・商店をご紹介します。

【梶木・工業地域】

日向椰子園株式会社
日向トーヨー住器(株)
有限会社小弁野工務店
株式会社柏田電業社
太陽工業コンクリート(株)
株式会社日向製錬所
東ソー日向株式会社
株式会社コーソク
株式会社日向
中村消防防災(株)日向営業所
株式会社ジェイエイ葬祭
(株)ふくじゅそう
よりあいサロン
株式会社藤建設
富士シリシア化学株式会社
細島港荷役振興株式会社
第一糖業株式会社
株式会社科学飼料研究所
東郷メテック株式会社
南日本くみあい飼料株式会社日向工場
株式会社大三商行
株式会社黒田工業
株式会社 大忠

【細島地域】

清水木材株式会社
中谷海運株式会社
八興運輸株式会社
日向フンドーキン販売(株)
株式会社江川商店
日向市漁業協同組合
川長物産(資)
(株)児玉海陸資材
妙国寺
観音禅寺
有限会社富丸水産
有限会社日の出丸
日高善三郎

【日知屋枝郷地域】

なかむら内科循環器内科
大王谷長友歯科
大王谷スカイホーム
大王谷こどもクリニック
高蔵土木有限会社
和田病院
夾竹園
ミツワ染色店
アイホーム
いすず税理士法人
有限会社落合燃料
有限会社丸山乳業社
社会保険労務士事務所
日向農業協同組合
有限会社えびはら商会
(株)大成不動産
有限会社マルイ建材店
(株)みやざき保険管理
大原歯科医院
ヤマガタスポーツ(株)
東洋設備工業有限会社
(株)成合建設
若杉商店
和光コンクリート工業株式会社
チトセホーム株式会社
あんしん接骨院
黒木社会保険労務士事務所
原不動産
スーパー河野重美商店
東洋プロパン瓦斯株式会社

(株)ヨシミ
株式会社電工社
小林歯科医院
(有)アドバンス日向支社
(株)キヨモトテックイチ
(有)日向商連
三菱物産株式会社

【日知屋本郷地域】

(有)浜崎産業
イナダカメラ
酒乃宮崎
金子メガネ
セブンプラザマツバ
松岡内科医院
沼田皮膚科医院
甲勝建設(株)
高鍋信用金庫日向支店
土田歯科医院
朝日生命日向営業所
株式会社フォワード(ソフトバンク日向)
(有)シャティサンコー
中村貞税理士事務所
トミタカスポーツ
リコージャパン(株)
奈須接骨院
児玉テント工業株式会社
喜重会館
鯨島整形外科医院
鯨島歯科医院
有限会社板東薬局
あおば鍼灸院
こどもクリニックたしろ
坂本建設株式会社
(有)天領うどん本店
伊豆鯉
松葉鶏卵店
日向測量設計(株)
ダスキン日向
児玉虎次郎商店
合資会社マルナカ商事
アイジータックス税理士法人
(株)アキタ製作所
落合瓦工業(株)
八興自動車整備(株)
たけなかに耳鼻咽喉科
(有)栄幸産業
(株)三矢建設
株式会社バシフィックシステム
株式会社木村工務店
(株)日備
黒木建設(株)
ハッコートラベル株式会社
株式会社石丸
寺原置工業所
(株)伊東冷熱工業
(有)シンワ電機
株式会社マルイチ
ダイコー板金工業
若松屋酒店
三股歯科医院
日向管工事協同組合
日向整骨医院
長浜歯科医院
矢野ホンダ販売
高鍋信用金庫日知屋支店
大久保外科胃腸科医院
尾池歯科医院
(有)八千代建設
大御神社
千代田病院

東洋林業株式会社
日興貨物運送株式会社
稲尾リース株式会社日向営業所
宮崎液化ガス株式会社日向営業所
宮前建設株式会社
黒進
新日本サッシ販売株式会社
西原金属(株)鋼材
住友林業株式会社
(株)トシマ
(有)黒木電気消防
まるみつ日向店
西の丸シーワン
木倉建設株式会社

【富高地域】

(株)辰工務店
(株)はせがわ本舗
河野青果
魚のさんちゃん
高橋水産
なごか動物病院
花ヶ丘三股歯科医院
山元小児科医院
古賀内科医院
(有)靴のタムラ北町店
大平整形外科医院
宗建設(株)
大乃家
上日向自動車株式会社
日向農園(資)
ホテルベルフォート日向
有限会社柳田タクシー
京屋
小松産業株式会社
鹿児島銀行日向支店
久義接骨鍼灸院
大興不動産日向
山下歯科医院
株式会社内山家具店
九州労働金庫日向支店
稲原眼科医院
株式会社コウサ
共立薬品
秋田屋菓子舗
石川銃砲火薬店
田村歯科医院
有限会社日高金物店
ツチャ電気商会
有限会社是沢印刷
お菓子の清香堂
有限会社木村家パン
藤屋印刷株式会社
西村一新堂
(有)吉田文具店
松山印房
歌津鮮魚店
内山ゴム(株)
富高薬局本店
学校法人富高学園
(株)大洋石油
中村精肉店
粉木商店
Mトラベル
(有)梶原クレーン
(有)クレーン日向
明商椎茸有限会社
東村歯科医院
有限会社佐藤測量
福田充司法書士事務所
有限会社マエダ製菓

日向茶業(有)
(株)本吉
すし源
鈴木精肉店
丸邦産業(株)

【塩見地域】

カンショク株式会社
三光クボタ建機(株)日向営業所
株式会社創建
瀧井病院
鯨島病院
しおみ薬局
有限会社若田石材店

【財光寺地域】

治田歯科医院
吉田クリニック
やました薬局
五十猛神社
合資会社小田製めん所
(株)カクイックスウイング日向オフィス
アミュージブ(株)
医療法人洋承会今給黎医院
有限会社小田電機
大川歯科医院
すぎた接骨院
(有)日吉産業
財光寺薬局
あかね整骨院
ミツイシ株式会社
たいよう整骨院
あつたかほーむ愛あい
(株)コダマ設備工業
高鍋信用金庫財光寺支店
光亜自動車販売
かい外科整形外科
(株)メディカル梶本
有限会社中西自動車販売
ほり歯科医院
松岡ふとん店
赤木歯科医院
(株)日向衛生公社
有限会社山下産業
有限会社第一印刷
上野硝子建材株式会社
有限会社宮崎プロバングス日向
株式会社 スマイルケア
家村内科
吉原建設株式会社日向支店
有限会社オークラ製作
下ヶ浜簡易郵便局
(有)テツイ
庄内ミート株式会社宮崎工場
有限会社マルミヤ本店
(株)日之出工業
高瀬石材店
笠原自動車販売
(株)NIPPO
中川物産(株)

【平岩・南部地域】

矢野産業(株)
日向シーサイドゴルフガーデン
古賀産業(株)
(有)大和屋ホーム
町建設(有)
原田商店
渡辺病院
平岩調剤薬局
シーサイドパーク太平洋

民宿金ヶ浜
みやご家
民宿もりした
株式会社あゆの是則
遠見漁業生産組合
幸脇漁業生産組合
幸脇簡易郵便局
船待
江藤商店
民宿磯
(株)サンパーク温泉
交詢社
三股病院
日本ハム惣菜
丸公海産株式会社
(株)ニシムラ&よしむね
東九州電設工業(株)
(有)長友薬品
美々津第2漁業生産組合

【東郷地域】

株式会社ミヤキョウ
(有)日向キャストینگ
有限会社前田産業
美々津カントリークラブ美々津
観光開発株式会社
西日本土木株式会社
海野建設(株)
(有)桑田商店
株式会社三郎建設
有限会社山陰タクシー
耳川広域森林組合日向支所
耳川林業事業協同組合
テクスウッド宮崎事業協同組合
有限会社日吉だんご
福田製材(有)
耳川砂利(有)
(株)寺原建設
株式会社あくがれ蒸留所
(株)東郷町ふるさと公社
(医)望山会 青柳内科循環器科
(有)ライト調査設計
(有)菊池建設

ほか匿名企業・商店11社
(順不同・敬称略)



市内の企業・商店の皆様から、たくさんのやさしさと思いやりをいただき、ありがとうございました。この気持ちを日向市の福祉事業に使わせていただきます。

じどうかん・センターだより

指定管理者として日向市から管理を受託して、事業運営を行っています。

今日の
行事予定

ひちやじどうせんたー
日知屋児童センター ☎:52-8443

3月18日(土)

「おにごっこパラダイス」(小学生)

☆たくさん子どもたちを楽しませている
おにごっこ!公園で思いっきりやってみよう!!

☎時間 14:00~15:30

☎場所 竹の上街区公園
(ロケット公園)

☎定員 40名

※集合・解散は日知屋児童センター。

※定員になり次第締め切り。



ヨガ教室
in 日知屋児童センター

2月10日(金)、Fun a room石橋
ゆかり氏を講師にお迎えし、幼児親子「ヨ
ガ教室」を開催しました。前半は親子で
心を通わせながらヨガを楽しみ、後半は
母親だけの集中ヨガで心も体もスッキリ
されたようです。



豆まき
in 大王谷児童館



エンジョイ!子育て
in 大王谷児童館



1月26日(土)に幼児さん親子、28日(土)
に小学生の「豆まき」を行いました。

段ボールで作った鬼をめがけて、「おにはそとー!
ふくはうちー!」と遊戯室いっぱい声を響かせな
がらカラーボールを投げて児童館流の「豆まきゲーム」
となりました。その後しっかりと豆まきをして児童
館の邪気を追い払い、みんなで豆を食べました。

児童館に福がいっぱい舞い込んできますように。
そして子ども達が心身ともに健康で過ごせますように。

2月9日(木)、講師「ちいさなえほんやさん(ほ
るぶ九州・延岡市)」戸高るみ子さんをお招きして、
幼児親子を対象に絵本の読み聞かせや育児に関する
講話をしていただきました。

月齢に合った絵本を選んであげることや良い絵本
を何回も何回も読んであげること、子どもが何をし
ているかを目を離さず見ていること、玩具はシンプ
ルなものを与えることが大事だということなど、良
いお話にお母さん方は耳を傾けて真剣な表情で聞いて
いました。



大王谷児童館、日知屋児童センターは、行事の日でなくても、誰でも(小学生以下のお子さんは保護者同伴)無料で遊ぶことができます!!暇なとき、遊び仲間を探しているとき、遊び場所に迷ったとき、いつでも遊びに来てね!!



児童館にいてみよう

居るところがなかったら、児童館にいてみよう。

やることなかったら、児童館にいてみよう。

話せる人がいなかったら、児童館にいてみよう。

わがってくれる人がいなかったら、児童館にいてみよう。

がまんできないほどしんどくなる前に、児童館にいてみよう。

児童館はここにあります。

**第一生命労働組合宮崎営業職支部様より
車イスを寄贈いただきました**



2月21日(火)、第一生命労働組合宮崎営業職支部様より地域の社会福祉に貢献する目的で、日向市社会福祉協議会に車イス3台を寄贈いただきました。

職員一同感謝と同時に、より一層の地域福祉の推進に向けて想いを強くしたところです。今後も、地域の企業等と連携しながら地域福祉の推進に努めてまいります。

なお、今回寄贈していただいた車イスは、地域の皆さまへの貸し出しや、学校や地域における福祉教育にて活用させていただきます。

認知症啓発応援キャラクタートメさんからのお知らせ

つどって、語らんけ?
第6回認知症「家族のつどい」



認知症「家族のつどい」は、認知症の方や家族介護者が、気持ちを打ち明けたり、悩みを相談したり、想いを共有することができる場です。

「病院や相談窓口はちょっと…」

「同じ立場の人の話を聞いてみたい…」という方ぜひお越しください。詳細は以下のとおりです。

開催日時:平成29年3月18日(土)
10:00~12:00

開催場所:大王谷コミュニティセンター内

参加費用:無料

主催:日向市社会福祉協議会

お問合せ

TEL:52-2572 担当:渦尾美紀

**企業や団体の皆さんに福祉賛助会員として
協力していただいております。**

平成29年2月16日までの分

(協力順)

(株)日向衛生公社 様

(株)創建 様

これからも福祉賛助会員を募集してまいります。
詳しくは、総務課総務係までお問い合わせ下さい。

香典返し・一般寄付ありがとうございました。

〈香典返し〉敬称略

平成29年1月分

喪主(または寄付者)	故人	地区
黒木 幸成	黒木 久仁代	高松
黒木 孝幸	黒木 ハツ子	堀一方
岡田 和子	岡田 秀雄	比良
井上 和臣	井上 鐵雄	金ヶ浜
近藤 正美	近藤 ミツ子	吉野川
稲田 美代子	稲田 勝	往還
河野 好子	河野 豊喜	花ヶ丘
黒木 美留代	黒木 幸男	秋山
古谷 和子	古谷 文男	往還
田中 静代	田中 昭二郎	往還
黒木 茂	黒木 ハツ子	奥野
中竹 孝代	中竹 正延	堀一方

〈一般寄付金〉敬称略

平成29年1月分

氏名・団体名
黒木 一彦
日向市消防団 女性消防部 庄手コスモス会

〈物品寄贈寄付者〉敬称略

平成29年1月分

氏名	地区	物品
赤木 一則	切島山1	紙おむつ

社協日記

東九州自動車道が開通して交通の便が良くなり、北へ南へと行動範囲が広まりました。買い物や観光などを兼ねて、行く先々で周辺の土地を散策したりしますが、まちの風景の中に健康や福祉的なつながりを発見することがあります。

ある漁港近くには大きな芝生広場があり、その周辺にはウッドチップ舗装されたウォーキングコースが整備されています。歩いている途中に周辺の民家を見ると、家の前に固定されて置かれた長椅子に高齢者や幼児が座って雑談をしています。一軒だけでなく、何軒もの家の前に長椅子が置かれ、近隣の人が休んで話せる環境が整っており、いつでも井戸端会議ができるのです。

先日、日向市中央公民館で開催された「共に生きる福祉のまちづくり推進大会」で、中学生が「家族と近所の方との関わりを見て、いざという時には助け合える地域が築かれていて、地域性を豊かにすることは他人の心を開き、また、関心を持つことだと感じました。」と発表していました。生活していくうえで、地域のつながりが大事であるという素晴らしいものでした。

今後、国は、住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる「我が事・丸ごと」の地域づくりを強化していく方針です。平成29年度中に策定される平成30年度からの本市地域福祉計画にも「我が事・丸ごと」の体制整備のことが取り上げられることになるでしょう。その基本は、隣近所や地域のつながりがしっかりと築かれていることではないかと考えています。

(ひこびー)

【発行者】

さいちゃん



ひまたん【日向本所】

社会福祉法人

日向市社会福祉協議会

【日向市ボランティア・市民活動センター】

〒883-0034 日向市大字富高207-3

日向市総合福祉センター

TEL(0982)52-2572/FAX(0982)52-9562

ホームページアドレス <http://hyuga-shakyo.or.jp/>

Eメールアドレス hyuga207@eagle.ocn.ne.jp

【東郷支所】

〒883-0102 日向市東郷町山陰丙1265-2

日向市東郷地区総合福祉センター

TEL(0982)69-2116/FAX(0982)69-2274

